

Mamacafe だより

2月は「糸かけ曼荼羅」 やいませんか？

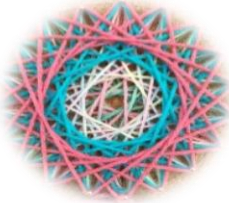
【2/22(火) 10時～11時半】

毎日頑張っているママ、ちょっといっぴくしませんか？

*材料費500円以内になります。少人数で行います。

参加ご希望の方はぜひお電話を。

=077-574-8522 池内まで=



コロナ禍で女性の困りごとは増えています。私たち医療生協は、相談や居場所、生理用品の提供もしています。

こびらいでは、にじの家サロン・こびらい生協診療所に準備しています。近くの職員か生協事務

ひとりで
悩まないでください

(*^▽^*)

医療・介護・福祉などの拡充求める (新しいのち署名) 63.5万人分提出

昨年来、組合員のみなさんにご協力いただきました、医療、介護・福祉、などの拡充を求める署名(新しいのち署名)などの署名約63万5千人分を、1月29日国会に提出されました。

【しが健康医療生協での署名数は以下の通りです。】

75歳以上医療費窓口負担2割化反対署名 100筆、介護保険制度の改善署名 31筆、核兵器禁止署名 212筆、辺野古基地反対署名 252筆。(社保・平和委員会)

局に声をかけてください。

しが健康医療生協事務局
☎ 574-8522 池内智子



生理用品で
困っていませんか？



公的年金0.4%引き下げ

=この10年で、実質6.6%も削減=

しが健康医療生協は、年金
引き下げに強く反対します

厚生労働省は1月21日、2022年度の公的年金額を21年度から0.4%引き下げると発表しました。引き下げは2年連続。安倍・菅・岸田の自公政権10年間で、公的年金額は実質6.6%も削減される事態になります。

コロナ禍による生活困窮者の増大と、食品や電気代など物価が急上昇しているもとの年金額の削減は、年金が大きな収入源である多くの高齢者や障害者にとって、生活の悪化に拍車をかけることは必至で、「年金削減を中止し減らない年金に」との声があがっています。

家計を直撃する年金削減は中止すべき

年金受給者らでつくる全日本年金者組合滋賀県本部の役員でもある、佐々木さん(しが医療生協常務理事)は「コロナの影響と燃油高騰による物価高の中、高齢者の暮らしは厳しさを増しています。生活に深刻な影響を与え、家計を直撃する年金削減は中止すべきです」と話されています。(金岡)

